

全ラウドロックファン待望、伝説となった日本を代表するロックバンド “Pay money To my Pain”の軌跡を辿る待望のドキュメンタリー映画 『SUNRISE TO SUNSET』が完成。そして、11月17日(金)より劇場公開決定！

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社：東京都港区、代表取締役社長：林 吉人)が運営する日本最大の音楽専門チャンネルスペースシャワーTVは、伝説となった日本を代表するロックバンド“Pay money To my Pain”のドキュメンタリー映画『SUNRISE TO SUNSET』を自社レーベルSPACE SHOWER FILMSの配給で11月17日(金)より新宿バルト9ほかにて劇場公開することが決定いたしました。

※音楽専門の放送局として視聴可能世帯数が日本最大(2023年2月時点 自社調べ)



©2023 Warner Music Japan Inc.

今から約20年前、三鷹のとあるビルの屋上で結成されたロックバンド Pay money To my Painとはいったい何だったのか…？ 彼らの歩みと時代、その影響力を未発表の映像、メンバーと関係者の証言で世に問う ロックバンドとしての人生を詰め込んだ145分。

全ラウドロックファン待望の映画が遂に完成し、劇場公開が決定した。10代、20代には伝説の存在となっている日本を代表するロックバンド“Pay money To my Pain”。2004年に結成され、2006年にメジャーデビューを果たすと、他を寄せ付けない研ぎ澄まされた感性で唯一無二の存在へと上り詰めていく。

誰もが、彼らの未来にラウドロックシーンの希望を見出していた。その矢先2012年12月30日、ボーカルKが急逝。そして、2013年12月30日にバンドは活動休止となった……。それから7年後、レーベル直系の後輩であり現在のラウドロックシーンを牽引する“coldrain”からの熱烈なオファーを受け、2020年に<BLARE FEST.>で一夜限り奇跡の復活を果たし、新旧のファンを熱狂させたのは記憶に新しい出来事である。

本作『SUNRISE TO SUNSET』は活動休止から10年の節目に、残されたメンバー、そして“Pay money To my Pain”をリスペクトする者たちの証言と、これまで公開されることのなかった貴重な映像、そして奇跡の復活となった<BLARE FEST.>で綴られる壮大なロックバンドのドキュメンタリー映画である。

タイトル：『SUNRISE TO SUNSET』

※読みは「サンライズ トゥ サンセット」ですが、全て大文字の英語表記のみになります。

クレジット：

製作：ワーナーミュージック・ジャパン

制作：ハッチ

プロデューサー：田中健太郎

アソシエイト・プロデューサー：末広哲士

LIVE映像監督：スズキダイシン

監督：茂木将

出演：Pay money To my Pain、JIN (High Speed Boy inc.)、Kihiro (Supe)、JESSE (The BONEZ , RIZE)、Kj (Dragon Ash , The Ravens)、Hiro (MY FIRST STORY)、Hiro (SHADOWS , ex-FACT)、Kazuki (SHADOWS , ex-FACT)、Masato (coldrain)、葉月 (lynch.)、MAH (SiM)、Koie (Crossfaith)、Teru (Crossfaith)、N∨OKI (ROTTENGRAFFTY)、NOBUYA (ROTTENGRAFFTY)、AG (NOISEMAKER)、Yosh (Survive Said The Prophet)、Taka (ONE OK ROCK)、Kentaro Tanaka (Warner Music Japan)

2023年 | 日本 | カラー | 16:9 | 5.1ch | 145分 | DCP | 映倫審査区分：G

配給・宣伝：SPACE SHOWER FILMS

コピーライト：©2023 Warner Music Japan Inc.

公開表記：2023年11月17日(金)より新宿バルト9ほかにてロードショー！

特報

<https://youtu.be/r1l11gBcW8k>

※限定公開中、2023年9月13日(水)18:00に一般公開となります。

☆場面写真、特報などのデータはお手数ですが、こちらからダウンロードをお願いいたします。

※ダウンロード期限：2023年12月21日(木)

<https://81.gigafile.nu/1221-def34c1aa675dd57765ea7bb628670251>

公式HP <http://www.paymoneytomypain.com/>

映画『SUNRISE TO SUNSET』公式X (旧Twitter) @S_T_S_P_T_P



Pay money To my Pain

2004年結成。ヘヴィロック級バンドの始祖として現在のラウドロックシーンの礎を築く。メンバーの圧倒的な存在感と心をえぐるリリックとボーカルのKの声、楽曲のスケール感とふり幅が話題を呼ぶ。若手でリスペクトするバンドやフォロワー多数。サマーソニックの常連でもあり、2012年には全米1位アーティストEvanescenceやSuicidal Tendenciesなどの海外大物アーティストの共演を果たし、まさにラウドロック日本代表的なポジションを築いた。新世代ラウドバンドの興隆が著しかった2010年頃新世代と上の世代の谷間にいてどちらのマーケットも飲み込むポテンシャルをもっていた。2011年AIR-JAMにも出演しハイスタ難波氏とAA=上田剛士氏とのコラボ曲にKがfeaturingで参加。BUCK-TICKトリビュートや、BUCK-TICKとの2マンやフェスの参加も実現し、更なる飛躍が期待されていたがK (Vo) が2012年末逝去。2013年、制作中であったアルバムでKがボーカルを収録していなかった楽曲にMasato(coldrain)、葉月(lynch.)、Koie&Teru(Crossfaith)、Taka(ONE OK ROCK)、KYONO(THE MAD CAPSULE MARKETS)、JESSE(RIZE)が参加し、4thアルバム「gene」が完成。2013年12月30日の「From here to somewhere」@ZEPP東京にてバンド活動を休止。2020年2月2日、coldrain主催「BLARE FEST. 2020」にて一夜限りの復活を果たした。



監督：茂木 将 (Show Mogi)

1980年7月2日生まれ。映像監督。

SIM、Dragon Ash、coldrain、Crossfaith、HEY-SMITH、TRIPLE AXE、10-FEET、LUNA SEAなど日本のロックシーンの数々のLIVE映像作品を監督、撮影を手掛ける。DEAD POP FESTIVAL、BLARE FEST.では総合演出/監督を務める。

Pay money To my PainとはスペースシャワーTVのプログラム『モンスターロック』を通じKと出会い『Remember the name』、『gene』の特集を監督。AIR JAM2011やHOUSE OF CHAOS 2012、Zepp Tokyo～From here to somewhere～ のカメラマンとして参加。

同世代のボーカリストの急逝が人生にとって大きな影響となり、活動休止後もPay money To my Painを追い続け、10年の時を経て映画化への企画を立ち上げ実現した。

映画『SUNRISE TO SUNSET』に含まれるLIVE映像は過去Pay money To my PainのMV/LIVE映像作品を多く手掛けてきたスズキダイシン監督が担当し、全面協力の下制作された。

配給問い合わせ 株式会社スペースシャワーネットワーク SPACE SHOWER FILMS 担当：近藤順也
TEL：090-6725-3470 / FAX：03-3585-3215 / jkondo@spaceshower.net

宣伝問い合わせ HaTaKaTa 矢澤一範 TEL：090-1102-3606 / vhs.yzw@gmail.com